

## ● ボール遊びのルールについて

オープンハウスやアンケートでも「広場でボール遊びがしたい」という意見が多くありましたが、公園外にボールが飛び出すなどの苦情もありました。

ワークショップでは「様々なボール遊びができるようフェンスで広場を囲う」という意見もありましたが、「フェンスで広場を囲うと遊具があるエリアとの行き来ができなくなる」、「走ったり、縄跳びなどちょっと使いたい時に利用しにくい」等の意見も多く挙がりました。

話し合いの結果、フェンスは公園プラン(案)のように設置し、公園外にボールが出ないように、現在の1.8mから高くし、3m程度の高さにすることとなりました。

ボール遊びのルールは、現在のもの(右上図)と同様にすることとし、引き続き検討を進めます。

～現在のルール～

- キャッチボールはゴムボールなどの柔らかいボールとし、軟式野球ボールなどの競技用のボールは使用できません。
- 1人での練習(リフティング、ドリブル、トス等)は、競技用ボールも使えますが、バッド、ラケットなどの道具を使用した練習は禁止です。



## ● ボール遊び・遊具などについてのアンケート

ワークショップの結果から、ボール遊びのルールは、現在と同様とすることを考えていますが、地域のみなさんからもご意見を伺いたいと思っています。

遊具については、配置するエリアが決まりましたので、どのような遊具を置きたいかご意見を伺いたいと思っています。

Webアンケート(約3分)にご協力をお願いします。

1/2/3  
まで!



アンケートはこちら

## ● 公園の改修までの流れ



## ● 第3回ワークショップ開催のお知らせ

2/4(日) 13:30～15:30

場所: 上鷲宮区民活動センター

公園プラン(案)をお示します!

- 参加をご希望の方はWEB登録をお願いします。

1/2/3  
まで!



WEB登録はこちら

※希望者が多数の場合、参加人数を調整させていただきます。

【第3回ワークショップの内容】  
第2回ワークショップで頂いた意見を踏まえた公園プラン(案)をお示します。  
公園プラン(案)に対するご意見を伺います。

次号では第3回ワークショップの開催結果を報告します。

# 上鷲東公園 再整備ニュース

Vol.3

発行: 中野区 公園課  
発行日: 令和6年1月



## ■ ごあいさつ

区では上位計画に基づき、公園の整備や維持管理を進めてきましたが、公園の利用形態やライフスタイル等の社会情勢の変化に伴い、公園に求められる機能や役割も変化してまいりました。

このたび、中野区公園再整備計画に基づき、上鷲東公園を改修することとなりました。時代やニーズに対応した子どもから大人まで楽しめる「魅力ある上鷲東公園づくり」を推進するため、オープンハウスやワークショップを開催し、皆さんのご意見を公園づくり・再整備に活かしていくことを考えています。

お問合せ: 中野区 都市基盤部 公園課 公園整備係  
電話: 03-3228-5553  
メール: koenseibi@city.tokyo-nakano.lg.jp

中野区公園再整備計画  
詳細はこちらから



## 第2回ワークショップを開催しました!

12月17日(日)に第2回ワークショップを開催し、12名の方にご参加いただきました。

今回は第1回ワークショップのグループワークで作成していただいたゾーニング案を踏まえ、区で作成した公園プラン(素案)2案を提示しました。

公園プラン(素案)に対し、みなさんから意見を伺いながら、2案の公園プラン(素案)を1案にまとめるワークを行いました。

ワークショップの詳細は、裏面をご確認ください。

### ～当日のプログラム～

- 前回の振り返り
- ワーク①<グループ>  
各グループの公園プラン(素案)について、良いところ・気になるところを挙げる
- 発表
- ワーク②<全体>  
2案の公園プラン(素案)を1案にする
- まとめ



ワークショップの様子

# 公園プラン(素案)について

第1回ワークショップで作成したAグループ、Bグループのゾーニングをもとに、区が作成したそれぞれの公園プラン(素案)をお示しました。

### Aグループ 公園プラン(素案)

**【ゾーニング作成時の公園テーマ】**  
子どもからお年寄りまでくつろげる憩いの場であり、安心・安全に遊べる公園

中央に休憩スペースと幼児遊具のエリアを配置します。中央の休憩スペースには、土留め兼ベンチを設置します。ドライ池は道路側にし、奥の方に小学生向けの遊具を設置します。子どもに人気があるブランコは、小型、大型の2つ設置します。

**<ドライ池のイメージ>**

- 【ワーク①】<グループ>  
各グループの公園プラン(素案)について、良いところ、気になるところ、ルールについて意見をふせんに書き、図面に貼りました。
- 【ワーク②】<全員>  
ワーク①を踏まえて、全員で公園プラン(素案)をひとつにまとめる作業を行いました。

### Bグループ 公園プラン(素案)

**【ゾーニング作成時の公園テーマ】**  
子どもの賑わいを感じられ、小さい子から小学生まで様々な世代が遊べる、明るく見通しが良い公園

ドライ池を奥にし、流れを設置します。広場を広く使うため、植え樹兼ベンチにします。中央に砂場や幼児遊具を置き、幼児のエリアとします。ブランコや複合遊具は小学生が遊べる規模のものを想定しています。

**<ドライ池・流れのイメージ>**

ワークショップでみなさんから頂いたご意見 ※一部抜粋



### Aグループ

**【良いところ】**

- ドライ池は外から見えやすい所がよい。
- 見通しがよくなった。
- ブランコが大小2つあってよい。
- 広場との段差がスロープになってよい。
- 幼児遊具付近はA案のかたちがよい。
- 出入口が追加されていてよい。
- 既存の樹木を活かしているところ。

**【気になるところ】**

- シーソーがない方が子どもが走るところが増える。
- 屋根がある所がほしい。
- 遊具で遊ぶ子どもを見守るベンチがあった方がよい。
- ドライ池のある側を少し狭くし、遊具側を広くする。

**【ルールについて】**

- ドライ池は長い期間使いたい。

**【良いところ】**

- 駐輪場と遊具が近いB案の方がすぐに遊べてよい。
- トイレや花火エリアの前にフェンスがある所がよい。
- 花火エリアがあってよい。
- ドライ池に流れがあってよい。
- バスケットゴールがあってよい。
- 遊具エリアは子どもたちが広く使える。
- 出入口が追加されていてよい。

**【気になるところ】**

- ドライ池の周りはA案のように舗装してあった方がよい。
- 複合遊具より単体遊具の方がよい。
- 幼児遊具がある側にもベンチがあった方がよい。

**【ルールについて】**

- 花火エリアの利用時間等を決める。

### Bグループ

# ワークショップでまとめた公園プラン(案)

ボール遊び、グラウンドゴルフ、かけっこなど様々な利用ができる広場(現在と同様)

フェンスを外周、広場南側入口前、トイレ前に設置 高さは3m程度

デッキや土留め兼ベンチを設置

幼児が遊べるスペース、遊具・砂場を設置

小学生向けの遊具を設置、子どもが走り回るスペースも確保

中央に小学生まで遊べるドライ池と流れを設置

駐輪場の位置を変更

出入口を追加

休憩スペース

遊具

水遊び場(ドライ池)

●●● フェンス

0 2 4 6 8 10m